

2026 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ タ リ ア ル
代 表 者 名 代 表 取 締 役 五 石 順 一
(コード番号：6182)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 鎌 谷 賢 之
(TEL. 03-6685-9570)

**(開示事項の経過) 連結子会社である株式会社ロゼッタにおける重要な新機能開発に関する
お知らせ ～「超高精度（熟考）」モードが 15 言語に対応拡大～**

当社の連結子会社である株式会社ロゼッタは、2025 年 12 月 4 日に開示した同社の新ビジョン「人手修正不要な翻訳 AI」の実現に向けて翻訳 AI 事業における新機能の開発および導入を順次進めておりますが、2026 年 7 月 30 日に、同社が提供する高精度産業翻訳 AI「T-400」の「超高精度（熟考）」モードの対応言語を、従来の日本語・英語の 2 言語から、15 言語へ拡充したことをお知らせします。

記

1. 概要

株式会社メタリアルグループで、国内市場 No. 1^{※1}の AI 翻訳サービスを開発・提供する株式会社ロゼッタ（代表取締役：五石 順一）は、2026 年 7 月 30 日に、高精度産業翻訳 AI「T-400（ティーフォーオーオー）」の「超高精度（熟考）」モードの対応言語を、従来の日本語・英語の 2 言語から、15 言語へ拡充いたしました^{※2}。これにより、海外拠点とのマニュアル共有や、多言語で展開される契約書・技術文書の翻訳など、専門分野の翻訳をより滑らかで身近な業務体験として、これまで以上に幅広い言語・シーンでご活用いただけます。

※1：ITR 「ITR Market View：生成 AI／機械学習プラットフォーム市場 2025」翻訳市場：ベンダー別
売上金額シェア（2024 年度実績・2025 年度予測）

※2：「高精度」モードは 70 言語、従来型翻訳は 104 言語に対応

2. 新機能の概要

(1)「超高精度（熟考）」モードとは、人手修正ゼロを目指す翻訳モード

「超高精度（熟考）」モードとは、エージェンティック AI を搭載し、人手による訳文修正をゼロに近づけることを目指す翻訳モードです。「高精度」モードと比べて処理時間は長くなりますが、その分、文脈理解にもとづく訳文の精度が向上します。取扱説明書、契約書分野では、センテンス単位の修正必要率 0.05%を達成しました。他の分野でも精度面で好評をいただいております。さらに、翻訳結果画面では誤訳の可能性がある箇所が指摘・表示されるため、全文を読み返してチェックする必要がなくなり、訳文修正の手間そのものを軽減します。

（２）日本語・英語に加え、新たに 13 言語を追加

これまで「超高精度（熟考）」モードは、日本語と英語の間の翻訳のみに対応していました。今回のアップデートで、お客様から多くのリクエストをいただいていた以下の言語に新たに対応しました。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ・ 中国語（簡体字／繁体字） | ・ 韓国語 |
| ・ タイ語 | ・ ベトナム語 |
| ・ インドネシア語 | ・ ミャンマー語 |
| ・ ロシア語 | ・ ドイツ語 |
| ・ フランス語 | ・ イタリア語 |
| ・ ポルトガル語（ヨーロッパ／南米） | ・ スペイン語（ヨーロッパ／南米） |



（３）海外拠点との文書共有や、多言語の契約書・技術文書翻訳に

対応言語の拡大により、海外拠点とのマニュアル共有や、多言語で展開される契約書・技術文書の翻訳など、これまで以上に幅広いシーンで「超高精度（熟考）」モードをご活用いただけます。法務・医薬・製造・特許・金融など専門分野の文書を、複数言語にわたって人手修正の少ない品質で翻訳できるため、グローバルに展開する企業の翻訳業務を後押しします。

3. その他

（１）今回の新機能開発にあたって

『超高精度（熟考）』モードは、人手による訳文修正をゼロに近づけることを目指して開発を続けてきました。エージェンティック AI が文脈を踏まえて訳文を検証することで、日本語・英語間では複数の分野でセンテンス単位の修正必要率 0.05%を達成し、翻訳後の確認・修正にか

かる工数を抑えることが可能となりました。今回、お客さまからのご要望が特に多かった中国語や欧州主要言語を含む 15 言語へ対応を広げました。これらの言語においても、『超高精度（熟考）』モードは従来型の翻訳エンジンや LLM 単体での翻訳に比べ大幅に翻訳品質が向上しており、海外拠点との文書共有や多言語展開の現場でもご活用いただけます。専門分野の多言語翻訳における確認作業のご負担を減らし、より少ない工数で精度の高い翻訳を実現すること—その価値を、今後もより多くの言語でお届けしてまいります

当社では、今後も『超高精度（熟考）』モードを中心に、翻訳結果の確認作業を支援する機能の拡充を進めてまいります。

（２）今後の展望

当社は引き続き、お客さまのご要望を踏まえながら「超高精度（熟考）」モードの対応言語を拡充してまいります。より多くの言語で人手修正の少ない高精度な産業翻訳を提供することで、翻訳業務全体の生産性向上と、言語の制約のないビジネス環境の実現に貢献してまいります。

（３）ご参考：T-400（ティーフォーオーオー）について

「T-400」は、専門文書や社内用語を再現するカスタマイズ性と、生成 AI による訳文の流暢さを融合した高精度産業翻訳 AI です。従来の産業翻訳・専門翻訳と異なり、ユーザー自身が高額の特許エンジンや専用エンジンを構築することなく、社内の翻訳資産を活用して訳文の表現やスタイルを正確に反映する「高精度」モード、そして、エージェント AI を搭載することにより、飛躍的に翻訳精度が向上した「超高精度（熟考）」モードが好評をいただいています。

※サービス紹介ページ：<https://www.rozetta.jp/t400/>

（４）ご参考：「超高精度（熟考）」モードについて

「超高精度（熟考）」モードは、エージェント AI を搭載することにより、飛躍的に翻訳精度が向上し、センテンス単位の修正必要率が 0.05% となり、ほぼ完全自動翻訳を実現。また、誤訳の可能性がある訳文を特定し、該当箇所をハイライト表示しつつコメントを併せて表示することで、翻訳チェック作業の大幅な効率化を可能とします。

４．当該事業を担当する子会社の概要

1. 商 号	株式会社ロゼッタ
2. 本 店 所 在 地	東京都千代田区神田神保町 3-7-1
3. 代表者の役職・氏名	代表取締役 五石 順一
4. 事 業 内 容	超高精度 AI 自動翻訳の開発・運営
5. 資 本 金 の 額	50,000 千円
6. 当 社 出 資 比 率	100.00%

5. 今後の見通し

本件は、2026 年 4 月 13 日付「連結子会社である株式会社ロゼッタにおける重要な新機能開発に関するお知らせ ～エージェンティック AI 搭載により、ほぼ完全自動翻訳（修正必要率 0.05%）を実現～」にて公表した事項の経過のお知らせです。

当社業績への影響は現段階では軽微ですが、今後の品質向上によるバージョンアップの進捗により売上高および利益に大きく寄与する可能性があります。業績に与える影響について公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上